

# 広島大学 校友会だより

第10回  
広島大学ホームカミングデー  
レポート

特集

新入生の8カ月

先輩インタビュー  
株式会社NHKエンタープライズ  
特別主幹

丸田 智子さん

(1987年教育学部卒業)

校友会SUPPORT FILE

広島大学体育会漕艇部

大学院生物圏科学研究科  
津行篤土さん

校友会レポート



Hiroshima University Alumni Association

広島大学校友会



### 第10回 広島大学

#### ホームカミングデーレポート …… 1-4

昨年11月5日(第一土曜日)に東広島キャンパスで「第10回広島大学ホームカミングデー」を開催しました。大勢の方にご来場いただいたその様子を誌上でご報告します。

### 新入生の8カ月

…………… 5-8

特集

ホームカミングデーを支える学生チームに、4月に入学したばかりの1年生が3人いました。1年前は高校生だった3人が、広島大学での8カ月をどう過ごしたのか、そしてどのように成長してきたのかを追ってみました。

### 校友会 SUPPORT FILE …… 9-10

課外活動援助団体

広島大学体育会漕艇部

ドリームチャレンジ賞受賞

大学院生物圏科学研究科 津行篤士さん

広島大学校友会の支援を受けた課外活動団体や在学生の活動をご紹介します。

### 先輩インタビュー …… 11-12

株式会社NHKエンタープライズ 特別主幹

#### 丸田 智子さん

(1987年教育学部卒業)

『冬のソナタ』などを日本に紹介して韓流ブームの火付け役となった丸田智子さん。「自分ならではの何か」を問い続け、道を自ら拓いてこられた姿勢に感銘する人も多いのでは。

### 校友会レポート …… 13-15

関東&関西就活支援ツアー 校友会も支援

「校友会会員用Webサービス」開始

広島大学関東ネットワーク発足 ほか

第10回ドリームチャレンジ賞受賞者一覧

第10回課外活動援助金被授与団体一覧



# 第10回 広島大学 ホームカミングデー レポート

平成28年11月5日(土) 東広島キャンパス

## 9:45~

### 広島大学吹奏楽団によるウェルカム演奏

〈サタケメモリアルホール前ステージ〉

ホームカミングデーの幕開けは、毎年、広島大学吹奏楽団によるウェルカム演奏。今年も「二億四千万の瞳」や「明日があるさ」など懐かしい曲も聞かせてくれました。



## 10:00~

### HCD マルシェ 連携市町の物産展

〈サタケメモリアルホール前広場会場〉

毎年、東広島市や三次市などの産品を楽しむに来場される方も少なくありません。今回は広島大学・千田塾も初めて出展しました。(14ページに詳細)





広島東洋カープの25年ぶりのリーグ優勝で沸いた広島。第10回ホームカミングデー当日も広島市の平和大通りで優勝大パレードが行われ、30万人が集まったとか。ホームカミングデーでも、オープニングセレモニーに先立って、このパレードのパブリックビューイングを開催。セレモニー後には“世界のディーヴァ”中丸三千繪さんのミニコンサート開催もあって、校友会員だけでなく近隣の皆さんの来場も多く、例年とはひと味違うプログラムとなりました。

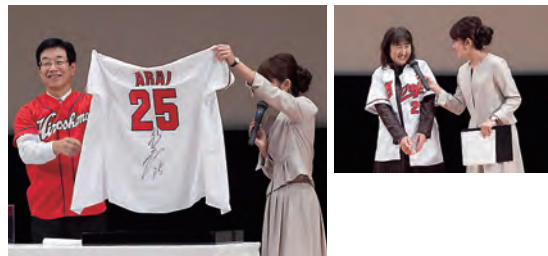
サタケメモリアルホールの外でも、広島大学と連携協定を結ぶ県内市町の物産販売ブースや在学生たちのおもてなし企画を展開。4,300人超の来場者で終日にぎわいました。



## 10:30~

### 広島東洋カープ優勝パレードパブリックビューイング 〈サタケメモリアルホール会場〉

パブリックビューイングでは、カープのチームドクターを務める越智学長からカープグッズのプレゼントも。当選者へのプレゼンターは高田隆理事・副学長。



## 10:00~

### 「広島大学の歴史」展

〈サタケメモリアルホールロビー〉

広島大学文書館の所蔵写真から、今年は前身各校も含めたキャンパスの写真が展示されました。





# 第10回 広島大学ホームカミングデーレポート

広島大学の発展にお力添えいただいた方々を来賓にお迎えしてのオープニングセレモニー。パブリックビューイングのため午後からの開催となりました。特に今回は「平成28年度広島大学長表彰」「Phoenix Outstanding Researcher Award」「広島大学教育賞」の3表彰式も行われ、「100年後にも世界で光り輝く大学」になることをめざす広島大学の意欲が感じられるセレモニーとなりました。

13:00~

オープニングセレモニー  
〈サタケメモリアルホール会場〉



越智学長  
(校友会会長)  
挨拶



司会は  
フリーアナウンサー  
久保田夏菜さん  
(文学部卒業生)

12:30~

校友会学生チーム おもてなし企画  
〈サタケメモリアルホール前ステージ〉

学生チームが主体となってクラブ・サークルに呼びかけたステージショー。今回は学外の高屋ハーモニカクラブも参加してくださいました。  
(※8ページに学生チームの活動をご紹介します)



## 学部・研究科企画

各学部・研究科でも独自企画を展開。同窓生や保護者の方々だけでなく、一般の方にも広島大学を知っていただく機会となりました。(霞・東千田の両キャンパスは11月12日に開催)

### 総合科学部・ 総合科学研究科



留学プログラム説明会と留学報告会  
総合科学部後援会総会

### 文学部・文学研究科



「文学部で味わう世界のティータイム」

### 工学部・工学研究科



「保護者のためのオープンキャンパス」

### 法学部・経済学部・ 社会科学部研究科



講演会  
「有期・パート・派遣をめぐる近年の  
労働法改正について」

### 教育学部・教育学研究科



「共にまなぶ・はたらく・くらすⅡ」



「人間生活を考える～暮らしの伝承と創造～」



オペラ「ヘンゼルとグレーテル」



師弟対談  
「人がスポーツを育て、スポーツが人を育てる」





広島大学長表彰



Phoenix Outstanding Researcher Award



広島大学教育賞



大学歌合唱



## 14:00~

### オペラ歌手中丸三千繪さん オペラ&トークショー 〈サタケメモリアルホール会場〉

ヨーロッパを中心に活躍する世界的ソプラノ歌手、中丸三千繪さんが、注目の若手ピアニスト安達朋博さんの伴奏で圧巻の歌声を披露。トークショーでは、中丸さんが「世界のディーヴァ」と呼ばれるようになるまでのパワフルな生き方を語りました。



## 15:30~

### 懇親会 〈学生会館レセプションホール〉

在学生、保護者、卒業生、誰でも参加できる懇親会（会費制）には中丸さん、安達さんの姿も。今回は「広大をどう変えればよくなるか」というテーマに注目のアイデアを提案した在学生が招待され、越智学長から記念品としてカーブグッズが贈られました。



## 第11回広島大学ホームカミングデーは平成29年11月4日(土)に開催予定

今年も著名人の講演、各学部・研究科での企画、学生チーム企画などさまざまなイベントを検討しています。大学祭、教育学部祭などのイベントも同時に開催し、大学挙げての1日としたいと思っていますので、ぜひ、東広島キャンパスにお越しください。

### 生物生産学部・ 生物圏科学研究科

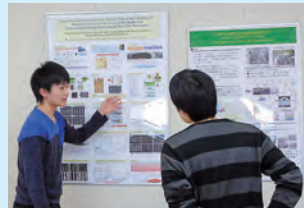


第9回  
「食料・環境問題国際シンポジウム」

### 先端物質科学研究科



研究室公開



パネル展示

### 理学部・理学研究科



理学部生物科学同窓会  
記念講演会



地球惑星システム学専攻  
「建設・地質コンサルタント会社に勤務するOBを招いたホームカミングシンポジウム」

### 国際協力研究科



留学生によるステージパフォーマンス、その他に世界の伝統料理、民族衣装体験コーナー、ワークショップ

### 霞地区合同

11月  
12日(土)

医学部・歯学部・薬学部・  
医歯薬保健学研究科・原爆放射線医科学研究所・大学病院



講演会  
「ゲノム編集とはどんな技術なのか？  
—治療や品種改良での大きな可能性—」

### 東千田地区 法務研究科

11月  
12日(土)

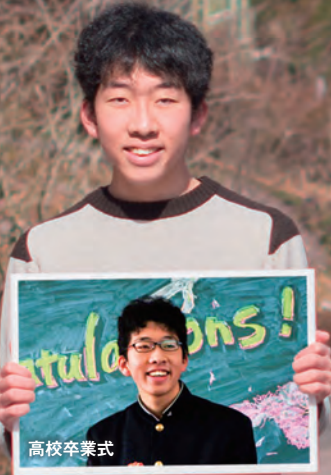


女性法律家によるパネルディスカッション  
「現代社会に挑むプロフェッショナル  
—自己実現と女性法律家—」



# 新入生の8カ月

## 校友会学生チーム1年生3人の場合



高校卒業式

### 内田 悠介

うちだ ゆうすけ  
経済学部1年  
島根県出身

入学前  
の目標

留学すること

入学前  
の不安

友だちができるだろうか



大学入学前、父と

### 住平 稜太

すみひら りょうた  
経済学部1年  
広島県出身

入学前  
の目標

地域活性化に関する  
サークルに入ること、留学  
すること

入学前  
の不安

初めてのひとり暮らしで家  
事ができるだろうか



高校卒業時

### 佐伯 雄飛

さいき ゆうひ  
工学部第2類1年  
愛媛県出身

入学前  
の目標

ひとり暮らしをいっぱい  
楽しむ

入学前  
の不安

友だちができるだろうか。マ  
ンションで他の人に迷惑をか  
けたらどうしよう

広島大学校友会の協力メンバーとして「学生チーム」があります。ホームカミングデーをはじめとするイベントで、ピンクのブルゾンやTシャツを着て活動している在学生たちです。

昨年5月から、学生チームに3人の新入生が加入しました。

4月に入学してから11月までの8カ月間、3人がどんな暮らしぶりかで、どう成長していったのか、ご紹介しましょう。3人を通して、広島大学生としての生活を想像し、また校友会と在学生の関わりを知っていただきたいと思います。



# 3人の学生生活カレンダー

## 大学生活の土台づくりの時期でした。

〈4月〉

### ●入学式

### ●新入生ガイダンス・オリエンテーション

大学生活に慣れるよう、学部ごとに説明会や歓迎行事が行われる。

### ●第1ターム授業開始

広島大学では前・後期を前半・後半に分け、4タームで授業を行う。

### ●クラブ・サークル体験入部



広島大学学生情報の森『もみじ』。サークルやアルバイト紹介などの情報が掲載されている。パソコンやスマートフォンからアクセスできる

〈5月〉

### ●ひろしまフラワーフェスティバル

校友会は広島市の平和大通りのイベントにブースを出展している。

### ●START プログラム申込受付開始

海外提携大学への短期留学を大学が支援する。対象は学部1年生。学生チーム1年生は3人とも厳しい選抜試験にも合格して短期留学が決定した。



フラワーフェスティバル2016で活動する校友会学生チーム



子どもに人気の『お絵かきうちわ』企画

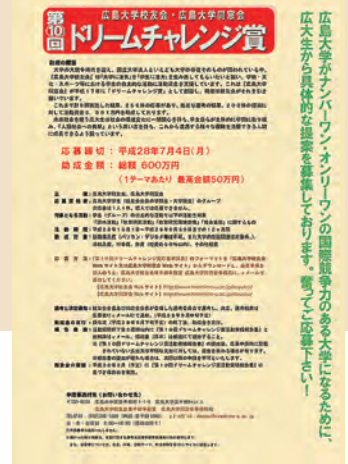
〈6月〉

### ●第1タームテスト

### ●第2ターム授業開始

### ●ドリームチャレンジ賞応募

校友会などが主催する学生支援プログラム。公募されるので、会員在生は誰でも応募できる。学生チームも応募し、助成金を獲得することができた。



ドリームチャレンジ賞ポスター

内田

## 思ったより忙しい、充実した1学期でした

入学まで、どうやって友だちを作ろうかと考えていたんです。経済学部のガイダンスで住平さんと話すようになり、教養科目の授業で他学部の友だちもできた。さほど苦労することはなかったですね。校友会学生チームに入ったら、2年生、3年生、それに4年生の先輩もいて、いろいろ教えてもらえましたし。フラワーフェスティバルに続いてゆかたまつりでは『お菓子釣り』をやることになり、STARTプログラムに参加するための勉強会もあって、夏休みまで結構忙しい毎日を過ごしました。

住平

## まず、入るサークルを見つけようと思っていました

サークルに入ろうと思っていたので、4月はいろいろなクラブのお試しイベントに参加しました。『もみじ』をチェックしていると情報が掲載されるので。校友会学生チームの「ひろしまフラワーフェスティバル 当日スタッフ募集」情報も『もみじ』で見つけたもの。楽しかったので、そのままチームに入ることにしました。大学祭実行委員会に入ったのも、スタッフとしてイベントに関わりたかったから。もうひとつ、野球観戦サークルにも入って大阪まで観戦にも行った。サークルの掛け持ちは忙しいけど、友だちもできたし楽しかった。

佐伯

## 校友会学生チームで、すごい先輩に出会った

フラワーフェスティバルの当日スタッフとして参加して、学生チームリーダーの妹尾さんに出会いました。気配りとかリーダーシップとか、「すごい!」と思うことばかり。影響を受けました。STARTを知ったのもこのとき。学生チームに昨年参加した先輩がいて、広島への往復の間中、熱く話してくれたんです。英語は得意ではなかったけど、だんだん興味がわいてきて、インドネシアへの留学を申し込むことになりました。友だちができるか不安だったけど、こんな先輩たちに出会えて、大学生活のスタートは上々でした。

# 3人の学生生活カレンダー

## 短期留学、そしてイベント準備。

〈7月〉

### ●ゆかたまつり

東広島キャンパスの夏祭。大学祭実行委員会と地域町内会との共催で毎年ぎわう。「ゆかたを着られる!」と学生にも人気。学生チームはチームワークを高めるため毎年ブースを出展している。



2016年ゆかたまつりの学生チーム企画は『お菓子釣り』



STARTプログラム事前研修  
留学を成長につなげるため、プログラム参加者は事前・事後研修に参加することになっている

フリンダース大学 (オーストラリア)



内田

### 長い夏休みを十分生かし切りました

夏休み中にやりたかったことが2つあります。まず自動車の免許を取ること、そして留学することです。免許の方は、短期集中で自動車学校に通い8月中に取得できました。そして、9月初めにSTARTプログラムでオーストラリアに出発。ホームステイしながら、現地の大学の講義に出席したり、カンガルー島などの観光地を巡ったり……と、あっという間に2週間が過ぎていきました。大学生の夏休みは長いので戸惑いますが、僕は、長さを十分に生かした過ごし方ができたと、非常に満足しています。

〈8月〉

### ●第2タームテスト

#### ●夏休み

9月末までの長期の休み! 3人ともSTARTプログラムの事前研修やホームカミングデー企画で忙しかったが、それでも帰省や自動車免許の取得などしっかり休暇を利用した。

#### ●上期 START プログラム順次始まる

16~18日間、提携校での授業や交流行事などに参加する。



旧東千田キャンパス跡地での街びらきイベントに広島大学・千田塾と共同で出展。在学生は、この場所に大学キャンパスがあったことを信じられないようだ

ブラウイジャヤ大学 (インドネシア)



住平

ホームステイ先の村の小学生とサッカー

### 「行かなければ分からない」STARTで知ったこと

インドネシアは日本以上に交通量が多く、レストランよりも屋台の方が多い。実際に見なければ分からないと痛感しました。英語は得意なつもりでしたが、授業を聞き取ることができないし、会話にならないことが多く少し悔しかったです。ただその分、会話ができた時の喜びは日本語の会話より大きかった。リーダーとして、ホームステイ先の村の村長にインドネシア語で挨拶をするという経験もさせてもらいました。メンバーやパートナーの学生に助けってもらって成功させることができ、みんなに感謝しています。

〈10月〉

### ●第3ターム授業開始

#### ●旧東千田キャンパス跡地でのイベントに校友会が参加

東千田キャンパスの写真をバックに来場者の写真を撮影。「懐かしい!」と立ち寄ってくれる人もあり、広大が街に溶け込んでいたことを知った。

#### ●ホームカミングデー準備

当日のためにメンバーの部屋でお好み焼きの練習。



お好み焼き練習の間に「学生チーム男子会」でケーキづくり。ひとり暮らしや自炊も結構楽しんでいる。

ブラウイジャヤ大学 (インドネシア)



佐伯

インドネシアの小学校を訪問

### “力不足”を知ったことが一番の収穫でした

短期留学で思い知らされたのは「僕は井の中の蛙だ」ということでした。インドネシアは思っていた以上に近代的で、大学生の意識がすごく高い。トイレで紙を流さないといった生活習慣の違いも驚きでした。さらに「まあまあできる」と思っていた英語は想像以下。いろいろな意味で、自分の力不足を突きつけられました。

でも後で考えたら、1年生の夏休みでそれを自覚できたことは僕にとってはよかったです。「もっと努力しなければ広い世界で通用しないぞ」と、自分に言い聞かせながらやっています。



# 来年のホームカミングデーに向けて。

〈11月〉

## ●ホームカミングデー



先輩たちの手つなぎ写真を掲示して準備着々

手つなぎ写真を撮る『先輩見つけ隊』



校友会学生チームと当日サポートスタッフ



インフォメーションブースも学生チームの運営



『お好み焼きブース』は大繁盛 終了後、片付けする学生チーム

当日スタッフも大活躍でした



内田

『広島風お好み焼き』を担当。毎週2回練習をして準備してきた甲斐あってスムーズに完売しました。社会人の皆さんと話す機会も多く、他でできない経験ができました。

もっと背景写真を増やすぞ!



住平

『先輩見つけ隊』担当。背景の旧キャンパス写真を見て先輩が「この棟にいつも通っていた」と懐かしそうに話されるのを聞き、次は背景写真を増やそうと思いました。

来年はもっといいものにする!



佐伯

今年の新企画『クイズラリー』を担当しました。試行錯誤しながら実現させたので達成感はあるけど、反省点も多々。でも楽しかった!

## 親睦旅行は来季へのスタート。 第11回ホームカミングデーは 私たちが中心に運営します。

校友会学生チームは第3回からホームカミングデーの企画・運営をサポートしています。第11回ホームカミングデーを企画・運営するのは第9代目の彼ら。1年次から参加している3人を中心に、来年度も在學生と卒業生などの間に立って活動します。

1月に慰労と親睦を兼ねて四国旅行へ。寒かったけど盛り上がりました。新メンバーも加わって、今年も学生チームは頑張ります。



今年もフラワーフェスティバル&ホームカミングデーに向けて、在學生メンバーを募集します。



# オフシーズンに作り上げた体で インカレ優勝を取りに行く！

第10回  
課外活動援助団体

## 広島大学体育会漕艇部



太田川放水路の河口近くにある艇庫からボートを担ぎ出し、上流に向かって右側を走行。往復6キロを約30分で漕ぐ

### 68年の歴史と伝統を持つクラブ

広島大学漕艇部は、1949(昭和24)年の新制広島大学の開学とともに創部された歴史あるクラブ。現在、伝統を受け継ぐのは25人の部員です。東広島キャンパス近くにはボートを漕げる河口がないため、月～木曜は課外活動施設で筋トレなどを実施。ボート練習は週末、広島市西区の太田川放水路河口近くの艇庫2階の合宿所に泊まりこんで、集中的に行っています。

「コースは往復6キロ。これを土・日曜に4本ずつ漕ぎます」と主将の小笠原さん。これほどの練習を続けるのは、全ては春夏シーズンの大会のため。この努力が実を結び、2016年の「全日本大学選手権大会」では、副将の野口さんがシングルスカル(※1)で準優勝。さらに「関西学生秋季選手権大会」では、小笠原さんと野口さんのペアが、ダブルスカル(※2)で優勝という栄冠を手にかけています。

### ボート技術の向上は練習あるのみ

ボート競技のクルー(構成メンバー)はポジションによってそれぞれ役割を持っていま

す。特徴的なのは舵手(コックス)。オールを持たず、レースの状況を見ながら舵を操作し漕手に指示を出します。広島大学漕艇部の舵手は、主務の新留さんただ一人。「大会本番での他の艇との駆け引きがたまりません」と笑顔で話します。

一方、主将の小笠原さんは「ボートで体力と同じくらい大事なのは技術」と言います。力だけで無理に艇を動かすのではなく、リズミカルにオールを操る……日々の練習を積み重ねてコツをつかんでいきます。

### 水上を走る爽快感を味わってほしい

全日本で好成績をあげた漕艇部は「課外活動援助金」を獲得し、主に遠征費に役立てています。しかし、それだけでは足りず、オフシーズンにはアルバイトをして、必要経費を自分たちの手で稼ぎます。「艇庫近くの魚の加工場に入るのが伝統。他にパン工場のラインや引越手伝いも。みんなで働くのが楽しいです」と、苦にした様子はありません。「寝食を共にする」ためか、部の雰囲気の良いさは抜群。入部する1年生のほとんどは、そこに魅力を感じるようです。

でも、主将の小笠原さんは「雰囲気だけ



平日はランやダッシュ、ボート漕ぎ運動用マシン「エルゴ」を使った陸上でのトレーニングがメイン。下半身や体幹を鍛える



主将 小笠原 鴻太(工学部2年)  
「ほとんどの部員が未経験スタート。基本から教えます」



主務 新留 康詞(総合科学部2年)  
「体育会系だけど、上下関係が厳しいクラブです」

でなく、とにかくボートのおもしろさを体感してほしい。水の上を疾走する爽快感は、漕いでみないと分かりません」とキッパリ。今年の目標は、インカレで優勝できる強いクルーを作ることなのです。「勝ちに行く」意気込みたっぷりの漕艇部に期待です。



ボートのメンテナンスも部員で担当。海に近い河口で練習するため毎回、潮水を洗い流し、定期的に分解して整備する

(※1)シングルスカル… 1人が2本のオールを持って漕ぐ個人種目  
(※2)ダブルスカル… 1人が2本のオールを持って2人で漕ぐ種目



# 小型超音波発信器を使い 謎多きクロダイの回遊ルートを探る

第10回  
ドリームチャレンジ賞受賞

大学院生物圏科学研究科  
津行篤士さん



クロダイの背びれあたりに「小型超音波発信器」を装着。機器の寿命がもつ限り、追跡と並行し遊泳深度も記録できる



クロダイを優しく海に戻す津行さん。この日から長い追跡生活が始まる



時には泊まり込みで江田島沖のクロダイを調査。「発信器を付けたクロダイとは一心同体。不思議と気持ちが分かるようになります」

## クロダイが大好きな広島海

瀬戸内海沿岸部に多く生息し、釣り人にも人気が高いクロダイ(チヌ)。生物圏科学研究科の津行篤士さんは、このクロダイの回遊ルートを江田島の海で調べています。

「大分県で過ごした少年時代、40センチぐらいのチヌを釣り上げた嬉しい思い出があります」。だから、進学した福山大学で「クロダイの行動生態」を研究する先生に出会った時は運命的なものを感じたとか。

「広島海は淡水と海水が混じり合う汽水域。クロダイが好んで住む海で、研究者にとっても調査しやすい環境なんです」。

卒業後、共同研究者である広島大学大学院・海野徹也先生の研究室「うみの研」でさらに研究を進めることにしました。

## 人工物を利用して上手に暮らす

津行さんは、研究資金として過去2回「ドリームチャレンジ賞」を申請・受賞。調査に不可欠な「超音波発信器」を購入するために役立っています。この小さな発信器を釣り上げたクロダイに装着して海に戻し、発信される音波を頼りに、ゴムボートに乗ってクロダイを追跡します。追跡後も発信器を回収することはできないので、費用はかさねていきます。

「長いときは1カ月間、夜明けから夕方までクロダイを追うんです。風や雨の日は辛いけど、やがてクロダイが好む場所なども分かるようになって、愛着がわいてきますよ」。

クロダイは、防波堤など人間が造った構造物をうまく利用して泳ぎます。

「実はクロダイも人間をうまく利用しているのかも」と楽しそうな津行さん。「やっぱり、自然にはかなわない」という気になります。

## 生態解明を通じて産業にも貢献を

こうしたクロダイの研究は、どう活かされていくのでしょうか。

「例えば、瀬戸内海のカキやアサリ、シジミなどはクロダイの大好物。育つ前に食べてしまうため、漁業関係者にとっては悩みの種です。でも、回遊ルートが明らかになれば、この時期ならカキ養殖場に泳いでこないから大丈夫というような情報を提供できるのではないのでしょうか。それが産業貢献につながれば嬉しいです」。

回遊ルート以外にも、季節によって泳ぐ場所は異なるのか、夜間はどんな動きをしているのか、個体によって性格は異なるのかなど、クロダイにはまだまだ多くの謎が残っています。「それら全てを解き明かしたい」と意欲を見せる津行さん。この謎が、研究への原動力になっているようです。



「魚の回遊ルートが分かる超音波発信器は、釣り好きにとって夢のような装置。将来的には、この装置を使って全ての魚の秘密を調べてみたいですね」



メバルやカサゴなど、各自が研究対象の魚をもつ「うみの研」のメンバー。共通点はみんな海と魚が大好きなこと



株式会社NHKエンタープライズ 特別主幹  
グローバル事業本部 コンテンツ開発センター コンテンツ展開

まるだ ともこ  
丸田 智子さん (1987年 教育学部卒業)

## 大学で、留学で、仕事で「プラスα」を 求め続けて気づいたらここまで来ていました。



丸田智子さんは「韓流ブームの仕掛け人」として知る人ぞ知る存在。『冬のソナタ』『宮廷女官チャングムの誓い』などを買付けた人です。その後も数々の海外テレビ番組を日本に紹介。「今は現場を離れているんですよ」と言いながらも、現在、日本では放送されたことのない国のテレビドラマの展開を準備中とのこと。「どこの国のドラマですか？」と聞いたら「お楽しみに」とやんわりかわされてしまいました。世界中の番組を観ているような気になる多チャンネル時代ですが、まだまだ、知らない国のドラマはたくさんあるようです。

### デビッド・ボウイが道を拓いた

小学生の頃からロックが好きでした。きっかけはデビッド・ボウイ(笑)。私の「英語への関心」はデビッド・ボウイからスタートしてるんです。

大学でも英語だけは一生懸命勉強しました。でも、英語で何をするかと考えると答えが見つからなかった。結局、就職活動はせず、留学を目指すことにしました。日本でできないことが海外なら学べるんじゃないかと考えて。

シティ大学で選んだのは、世界各国の放送政策を学ぶ「コミュニケーションズ・ポリシーズ」というコース。先生の論文に引かれて選んだのですが、これがラッキーでした。当時最先端だった放送と通信の融合を学ぶうち、次々と世界が広がってきて……。

ただし、大変でした。1タームが10週間。毎週課題が出て、A4で10枚のレポートにまとめるのですが、参考文献が10冊以上。それも、ハイビジョンとか通信とかの技術や経済、行政など、それまで知らなかった分野の専門的な資料ばかりですから。必死で勉強しました。

### これが私のしたかったこと

勉強するうちに、少しずつ「私は何をしたいのか」という答えが見えてきました。放送や通信を通して、それまで見られなかった面白いものを日本に紹介したい。そう思うようになりました。

やがて、修士論文を書くにあたって情報を集めていたとき、「銀行、商社、電機メーカーなどが出資して“映像の総合商社”を設立する」という記事を見つけて、早速、会社に手紙を書きました。「新規採用はしない」ということだったの



### 丸田智子さんのプロフィール

大学卒業後2年間、英語講師で資金を貯めて英国ロンドンのシティ大学大学院へ。修士課程修了後、設立当初の(株)国際メディア・コーポレーションに入社。NHK番組の海外への販売を8年間担当する。購入部門への異動後は韓国、中国のドラマなどを日本に紹介してきた。2010年、合併により(株)NHKエンタープライズへ。



### 株式会社NHKエンタープライズ

NHKの番組をはじめとする映像コンテンツの制作、イベントの企画・制作、番組やキャラクターのライセンス許諾、DVD・ブルーレイなどの商品販売など、コンテンツの制作から展開、販売まで行う。「時代を切り拓くコンテンツ創造企業」がキャッチフレーズ。

ですが、「断られるかもしれない」なんて、あまり考えなかったんですよ。論文のためにNHKやBBCに電話取材したとき、逆に質問された経験もあったので、私が勉強してきたことは新会社の方にも興味を持ってもらえるという確信があったような気がします。

“恐いもの知らず”というのかもしれませんが、私の中にもやっと「これが私のプラスα」という自信が芽生えていたのかもしれない。



### 土足で踏み込んではいけない

その後、仕事を通して教えられたこと、勉強したことも多いですね。

海外への番組のセールスを担当していた時に、『おしん』が台湾の地上波のゴールデンタイムに放送されて大ヒットしました。その台湾の放送局を訪ねた時、俳優さんたちが放送局の前でストをやっているところに出くわしたんです。「日本の番組に仕事を奪われるんじゃないか」と脅威を感じてのストでした。実際にそういうことはなかったんですが、その時ハッと気づいたんです。「映像は文化。それぞれの国に文化があるのだから、よその家に土足で上がり込むようなことをしてはいけない。その国を理解した上で仕事をしなければ」と。

それから、アジアの国々のこと、特に近代史を、できるだけ深く勉強するこ

とにしました。知ると、それまで分からなかったことを感じられるようになります。そうやって理解することが、私たちの仕事には欠かせないことだと思います。

### 『冬ソナ』 ヒットの方程式

これは、その後、海外番組のバイヤーの仕事でもベースになりました。

当時、日本で放送されていた海外のテレビドラマはほとんどが欧米のもので、アジアの番組は知られていませんでした。小さな市場の番組を日本に持ってくるのは難しいと言われていたんですね。

でも、実際には、アジアの国々の現実、私たち日本人が抱えているイメージと大きなギャップがあり、現実を見るだけでもインパクトがあります。そこに、日本人が共感できる普遍的な何かがあれば、きっと新鮮な驚きをもって迎えられるだろうという確信が私にはありました。その第一が『冬ソナ』です。日本であまり知られていない美しい風景、そして初恋という普遍的なテーマ。それまで韓国の番組がテレビで放送されることがなかったので、一気にブレイクしました。

もともと、私、既にたくさんの方が目を付けて競っているところに参入するのは性に合わないんです。人が目を付けていないところでいいものを見つけ、コ

ツコツと新しい市場をつくっていく方が好き。だから、いつも人と違うものを探しているんです。

### 「α」を見つける大学時代

現在は現場を離れており、採用面接で大学生に会うこともあります。そこで思うのは、何か「これ!」というものを大学時代に見つけてほしいということです。高校までのまんべんなく学ぶ勉強と違い、大学は何か集中できる環境でしょう。一つでも二つでも、「私はこれ!」と言える何かを見つけてください。それが自信になると思います。

もう一つ、大学時代の話。私、教養課程で『インド近代史』をとったんですよ。歴史はあまり得意じゃなかったけど、中・高で近代史を習ってなかったの。先ほどお話しした「その国のことをもっと知ろう」と思ったのは、これがあったからかもしれません。それぞれの国に歴史があって現在があるということ、この時教えられたような気がするんです。

「こんな勉強、役に立つの?」って、学生時代は思いがちだけど、20年後、30年後のどこかで、点だったことが線になり、面になって、必ず生きてきます。

広大を卒業して30年、一步一步歩いて現在に行き着いた私の実感です。

### 取材の後で



#### 加藤 奨一 (総合科学部4年/写真左)

「他の人ない『プラスα』を身につけたかった」という丸田さんの言葉に共感しました。私には「自分にとっての大学4年間」をしっかりと過ごして来たのか、もう一度振り返るきっかけにもなりそうな言葉です。

#### 棚橋 ほのみ (教育学部3年/写真右)

「自分のしたいことに素直に従うこと」と、丸田さんに言われているような気がしました。挑戦したいけど、不安や恐れにかられ自己規制してしまいがちな私ですが、自分らしい生き方を見つける手掛かりをいただいたような気がします。



# 校友会レポート

## 校友会会員

### 合同企業説明会と先輩との情報交換懇談会 関東&関西就活支援ツアー 校友会も支援

毎年、関東・関西地方での就職をめざす在学生のためにグローバルキャリアデザインセンターが開催する支援ツアー。校友会も支援しています。今年は大阪へのバスツアーを3月6日～7日、東京への新幹線ツアーを3月11日～12日に実施することになりました。参加費用は東京10,000円、大阪5,000円ですが、校友会員の参加には半額を校友会が補助します。夜の懇談会には、関東、関西で社会人として活躍する卒業生が参加。就活生には、先輩方からのナマの声を聞く機会となります。



合同企業説明会  
(関東)



懇談会にて(関西)

#### 【前年参加在学生の声】(抜粋)

■新幹線だと4時間程で東京駅に着きますが、学割を使用しても往復30,000円程かかってしまいます。私は広島大学校友会員だったので、今回のバスツアー<sup>\*</sup>に4,000円で参加できたのは本当にありがたかったです。(経済学部生)

■卒業生の方々と懇談会に参加させていただきました。社会でご活躍される先輩方との出会いは、広大生としての自負心を一層感じる時間になりました。今こうして就職活動を振り返ってみると、大阪バスツアーでの経験は、就職活動において大きな分岐点となったように感じています。(生物圏科学研究科生)

<sup>\*</sup>前年は東京へもバスで移動しました。

## 校友会 TOPICS

### もっと便利に、もっと気軽に 広島大学校友会の Web活用

#### 「校友会会員用Webサービス」開始

「校友会会員用Webサービス」は、校友会会員が、パソコンやスマートフォンなどからいつでもどこでも、情報の登録・変更や会員検索などが行えるサービスです。正会員は、会員同士の連絡も可能。同窓会の連絡など旧交を温める場としてもご活用ください。

※校友会正会員…広島大学の在学生・同窓生・教職員・元教職員で校友会に終身会費(¥20,000)を納付された方

#### サービス内容

- 本人の住所やeメールアドレスなどの情報の登録・変更ができます。
- 本サービスに登録している会員については、住所、卒業学部、卒業年度、所属同窓会などで検索でき、同窓会の案内などの連絡を送信することができます。(送信は、広島大学校友会正会員のみの機能です。登録をすれば準会員でも案内を受け取ることができます)
- 自分の登録情報を確認できます。(自分で表示範囲を設定できます。非表示にしても案内は受け取ることができます)

#### 「校友会会員用Webサービス」を利用するには

利用申請手続きを行ってください。

▶ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/touroku/web/help>



#### 校友会ツイッター開設中!!

細かな情報をタイムリーに発信します。

▶ <https://twitter.com/hirodaikoyukai>

#### 校友会入会はクレジット決済をご利用ください

Webサイトからクレジット決済ですぐに入会できます。

【「個人会員」校友会への入会について】からお申し込みください。

▶ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/nyukai/toroku>

#### 同窓会総会のご案内もWebで

広島大学同窓会Webサイトに各同窓会総会の最新の開催予定を掲載しています。ご確認ください。

▶ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/dousou/event2016>

## 広がる広大ネットワーク

広島大学同窓会関東支部+広島大学体育会同窓会関東支部

### 広島大学関東ネットワークが 平成28年11月に発足

#### 関東地区の広大人脈をネットワーク

これまで関東地区には、出身学部同窓会の関東在住者の集まりである「広島大学同窓会関東支部」と、体育会系クラブに在籍した卒業生の「広島大学体育会同窓会関東支部」がありましたが、このたび融合して「オール広大」の同窓会に結集することになりました。広島大学東京オフィスと連携しながら、関東地区の広島大学卒業生などの人脈を拓けていきます。

#### 「後輩を支援する」「友だちをつくる」

広島大学関東ネットワークのテーマは2つ。年齢や学部を超えて「広大卒」という共通項で友だちをつくること、そして、そのネットワークで、就活や就職後関東地区で活動する後輩広大生をサポートして励ますことです。

会員にはメールマガジン「広島大学関東通信」ほか広島大学の情報をお送りします。

当面会費・入会金をいれず、「広島大学関東通信」の受信申し込みをもって会員とします。広島大学東京オフィスHPの「東京オフィス登録フォーム」よりぜひご登録ください!



卒業生

交流が拡大

## 広島大学・千田塾× 広島大学校友会

第10回広島大学ホームカミングデーのイベント広場に、広島大学・千田塾のブースが登場しました。

広島大学・千田塾は、広大卒業生の交流会。ビジネスを中心に広島大学のネットワークを活かそうというもの。ホームカミングデーでも卒業生である(株)やまだ屋と(株)櫟(kunugi)、人気のスイーツショップがコラボした製品を販売し完売しました。

広島大学・千田塾は、5月のひろしまフラワーフェスティバルでも校友会ブースに出展。10月、広島市の旧東千田キャンパス跡地で開催された「街びらきイベント」でも共同出展するなど、校友会とのコラボレーション機会が広がっています。今年も、在学生と卒業生の接点がさらに拡大するよう連携していきたいと願っています。



「街びらきイベント」での  
広島大学・千田塾メンバー  
と校友会学生チーム



千田塾の山坂会長と談笑する学生チーム



“広大コラボ”を実現させた  
(株)やまだ屋・中村、(株)櫟・兼田  
両代表取締役(左から)

### 【登録方法】

下記URLの登録フォームから必要事項を入力してください。

<https://goo.gl/Pn2g8C>

スマートフォンからも登録できます。すでにメールマガジン「広島大学関東通信」をお送りしている方は登録済みです。

これまで広島大学体育会同窓会・広島大学同窓会、両同窓会関東支部会員の方も、あらためて登録をお願いします。



同窓会

5世代の学生チームが「同窓会」

## 学生チーム卒業生の ホームカミング

「ホームカミングデーに集まろう」と声をかけ合って、第3代、第5代の校友会学生チーム卒業生が久しぶりの東広島キャンパスに集いました。ホームカミングデーの後片付けを終えた後、現役と在学中のチーム先輩をまじえて、5世代にわたる25人が同窓会を開催。若い世代もネットワークを拡げています。



### 多くのご寄付をありがとうございました。

第10回ホームカミングデーにあたって、広島大学校友会宛に以下のご寄付をいただきました。

寄付をいただいた方	個人79名、団体1団体
ご寄付の額	1,024,000円

いただいたご寄付はホームカミングデー経費として活用させていただきます。ありがとうございました。

### 校友会事務局が移転

広島大学校友会は2月24日、学生プラザより下記に移転しました。

〒739-8511

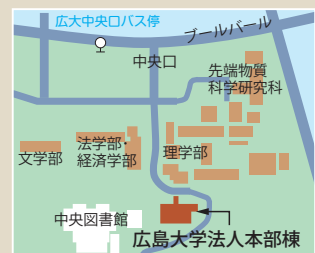
東広島市鏡山1-3-2

TEL/FAX 082-424-6015

法人本部棟4階です。

電話番号、FAX番号は変わりません。

よろしくお願いいたします。





平成28年度

# 在学生の活動へのサポートについてご報告

校友会員在学生の活動を広く支援するために、広島大学校友会は、学部・学年を問わず誰でも応募できる公募型の助成プログラム「ドリームチャレンジ賞」「課外活動援助金」を設けています。平成28年度のサポート対象が決定しました。

## ●第10回ドリームチャレンジ賞

在学生の自主的な活動に対して資金を助成する賞。広島大学同窓会が創設したものを校友会が引き継ぎ、平成28年度で10回目となります。学びや課外活動、その他、活動テーマに枠を設けていないため、学内での認知が高まるにつれ応募・受賞ともに件数が毎年増加。今年度は採択された41件のテーマに対して600万円を助成しました。



助成金授与式(平成28年10月24日)



越智校友会会長(学長)から各受賞者に表彰状授与



受賞者代表の謝辞

## 第10回ドリームチャレンジ賞受賞者と活動テーマ

国際医療研究会 COCO 杉山 謙一郎	外から日本を見ることで医療人としてのグローバルな資質を高めるとともに、世界平和に向けての理解を深め、実践する
霞管弦楽団 アカベラサークル Plaza de Espana 金井 陽奈 湯川 真司	オーケストラ活動を通して医療人としての資質を養う アカベラによる地域と学生の交流と、サークル主催「Winter Live」の成功
教育学研究科 交響楽団 自動車部 馬術部 Lingua Franca E. S. S 生物圏科学研究科 硬式ソフトボール部(男子)	平本 亮介 佐野 直紀 藤原 茉那 藤本 美加 田中 智子 山崎 航 津行 篤士 琴岡 隼志
水の中サッカーサークル Hiroshima Sha-rea 横田 知佳	競技普及および地域社会貢献と世界へ挑戦する日本代表選手輩出に向けて
東アジア平和教育プロジェクト 金 鐘成(キム・ジョンソン)	「東アジア平和教育プロジェクト」
霞アダプトテニススポーツクラブ 前田 ひより	障がい者のスポーツの活動支援と普及啓発
Smiles Production きつぷ☆サイエンスクラブ 山崎 直人	学生発のインド教育支援～自分らしい生き方への挑戦を～ 科学の楽しさを伝える きつぷ☆サイエンスクラブ
教育学研究科 教育学研究科 生物圏科学研究科 硬式ソフトボール部(女子)	柏原 志保 田中 光 河合 賢太郎 窪田 有紗
工学研究科 国際協力研究科 すばらこいサークル 工学研究科 教育学研究科	奥田 美香子 恵良 友三郎 永野 廉 北村 拓也 枝村 拓磨
教育学研究科 教育学部 漕艇部 バスケットボール部(男子)	黒川 麻実 棚橋 ほのみ 山本 耕平 尾濱 ララ
校友会学生チーム 書道部 工学研究科 理学部 Jugる×Jugる	佐伯 雄飛 森脇 麻由 福田 洋顕 竹本 健悟 池田 駿
工学部 軟式野球部 学生フォーミュラチーム	大村 健人 清水 祥平 フェニックスレーシング 富田 海
Rhythmic Dance Club 教育学研究科 歯学部 ヨット部	嘉村 優衣 真田 稷人 前川原 思惟子 村上 亮太
	第10回ホームカミングデーならびにフラワーフェスティバル 広島大学校友会学生チームフースの企画・運営
	書道パフォーマンスの活動の場の拡大
	Japan Steel Bridge Competition 2016
	西条における河川の外来種の駆除と在来種の保護(二年目)
	ジャグリングを通じて部員同士の親睦を深め、練習の成果としてジャグリングを披露することによって、人を楽しませ社会貢献したり、ジャグリングを広めたりする なんで、あなたが広大に!?!一億れた“広大マインド”発掘プロジェクト
	練習状況・部活動実施状況の改善
	全日本学生フォーミュラ大会への挑戦
	地域貢献・ボランティア活動による広島のダンスシーンの盛り上げ
	大学院生と教員が連携し、よりよい教育実践を創る 一協同学習における振り返りに着目して
	相互理解のための方法提案
	広島大学体育会ヨット部 スポーツセーリングの発展と全日本インカレ総合10位を目指して

## ●第10回課外活動援助金

平成28年1月から12月までの地区予選を経て全国・世界規模の大会に出場した課外活動団体に遠征費、奨励金を援助するもの。第10回は、応募団体の中から27団体に合計355万5000円が贈られました。



援助金授与式(平成29年2月6日)

## 第10回課外活動援助金被授与団体

アーチェリー部	トライアスロン部
アカベラサークル Plaza de Espana	馬術部
弓道部	バスケットボール部(男子)
硬式ソフトボール部(男子)	バスケットボール部(女子)
硬式庭球部	バレーボール部(男子)
自動車部	バレーボール部(女子)
柔道部	フィギュアスケート愛好会
準硬式野球部	フットサル部・エフ・ドウ
少林寺拳法部	ボクシング部
心身統一合気道部	MONCHESTER UNITED
水泳部	ヨット部
水中サッカーサークル	陸上競技部
漕艇部	広島大学選抜(Leopard 広島)
卓球部	